

愛知県立犬山南高等学校の特徴

1 「夢かなう犬山南」を目標に、「愛知県一の多様な進路実現」の支援をします

—本校で進路を考えるきっかけを作って夢をかなえましょう—

全国誌の月刊「高校教育」で本校の取り組みが紹介されました。(ホームページに掲載中)

- (1) 土曜学習会 土曜日の午前中に希望者で学習会を行います。(全年)
- (2) 補習 (エアコンを全教室・学習室に完備し快適な学習環境を整えています。)
 - 1年生：夏季休業中、冬季休業中
 - 2年生：夏季休業中、冬季休業中を含む年間
 - 3年生：夏季休業中、冬季休業中を含む年間
- (3) 進路別ガイダンス
 - 1年生：3学期に大学、専門学校等の外部講師による職業ガイダンス 10月に職業講話
 - 2年生：2学期に進路(文系大学、理系大学、短期大学、専門学校、就職)別に外部講師によるガイダンス 3月にライフプラン講座
 - 3年生：1学期に2年生よりさらに細分化した進路希望別ガイダンス(校内オープンキャンパス)
- (4) 総合学習で進路教材を利用した進路学習
- (5) 検定チャレンジ：英検・漢検・普通科では珍しいワープロ検定の資格取得の斡旋

2 「学び直し」の学校設定教科『向上』で朝がスタートします。

- ・毎朝10分間のプリント学習、1週間で50分授業(1単位)、週30+1時間の授業
 - ・目標
 - ① 基礎学力の向上
 - ② 学習姿勢・意欲の向上
 - ③ 基本的な生活習慣と生活力の向上
- *基礎学力、集中力、常識力を高めます。毎学期5段階評価を行います。
本校の校訓「**向上と内省**」より、文字通り生徒の向上を目指す生涯学習教科です。

3 全校生徒が大学での講義を体験します。「高大連携」(日本の公立高校では珍しい体験)

- (1) 総合学習の時間「大学を探る」(進路へのきっかけ作り)
毎年、全校生徒が、学年別で、名古屋経済大学に出向き、大学から事前に提示された講座を各生徒が選択し、講義を受け、レポートにまとめます。
- (2) 部活動の交流
運動部は大学生との練習試合や会場の借用、文化部は展示や発表を行っています。
- (3) 本校生徒は、大学図書館を3年間、特別に利用できます。
- (4) 大学への特待生推薦制度があります。

4 “わかる授業を目指して” 基礎・基本の徹底理解を図る学習指導

- (1) 1講座20人以下の少人数編成の授業(英、数、国、体育、家庭、理社の選択授業)
- (2) 習熟度別の授業(英、数)
- (3) クラス編成と選択科目
 - 2年生：文型と理型の類型選択、芸術選択(美術・音楽・書道)
文系 大学進学希望者クラス・歴史選択(日本史・世界史) 理系 理科選択(物理・生物)
 - 3年生：文型は文Ⅰと文Ⅱの類型選択、理型と合わせて3類型
文Ⅰで6科目から選択 文Ⅱで理科選択(化学・生物)
- (4) 5回の定期考査終了後に各教科で成績不振者対象の補充授業を行って、基礎基本の徹底と単位の修得を支援します。

5 夢をかなえる進路実現のための生活指導 「向上訓」

- (1) 「ア」＝「挨拶」 「おあいす運動」などで挨拶をする習慣作りを行います。
- (2) 「ジ」＝「時間」 遅刻指導を重点に時間を守る習慣作りを行います。
- (3) 「ミ」＝「みだしなみ」 いつでも面接試験が受験できる状態を目標に指導を行います。
- (4) 「ハ」＝「話す力」 コミュニケーション能力の育成 「アクティブラーニング」
- (5) 「ガマン」＝「がまんすること」 忍耐力を身につける 部活動の練習など

6 特色ある学校行事（他校より多い充実した学校行事）

- 5月：前期球技大会（全学年）
- 6月：1・2年 地域交流活動（開校から継続している伝統行事）
- 9月：栗陵祭（体育祭・文化祭）3日間
- 10月：1・3年生 遠足、2年生 修学旅行（九州方面長崎）
- 12月：文化行事（犬山市民会館にて演劇などの芸術鑑賞会）
- 3月：後期球技大会（1・2年生）

7 全員がレギュラー！：恵まれた部活動環境で充実した部活動と教員の熱心な指導

（他校のような7限は行わず、朝の10分間授業(0限)で、業後の部活時間を確保します）

・運動部

野球、サッカー、バスケットボール、バレーボール、陸上、バドミントン、卓球、柔道、剣道、テニス、弓道。

*部員全員が学年を問わず、同じ練習を行います。

生徒数の割に部活数が多いので、各部15人ほどの活動人数であり、多くの部で、全部員が公式試合に参加しています。

*27、28年度県大会出場、地区上位入賞部活動

男子・女子テニス部、柔道部、バドミントン部、陸上部、弓道部、水泳部

*柔道部個人90kg級県大会3位入賞

・文化部

吹奏楽、演劇、茶華道、放送、美術、理科、手話、ESS

*全部活動、熱心な顧問の先生が指導しています。専門の先生がいない部活動は、専門的な外部指導者が指導します。

8 卒業後の進路（平成24～28年度 5年間の状況）

1. 国公立大学： 愛知県立大学情報科学部（1名）、外国語学部（1名）
静岡大学工学部（1名） 岐阜大学工学部（1名）
2. 私立大学：（主な合格大学の過去5年間の合計人数）
中部大72名、名城大17名、中京大11名、愛知学院大26名、
名古屋経済大41名、名古屋学院大35名、愛知淑徳大3名、名古屋外語大10名
金城学院大学9名、愛知工業大9名、大同大学14名、名古屋商科大16名
東海学園大3名、名古屋芸術大5名、名古屋学芸大4名、至学館大6名など
3. 短期大学：（主な合格短大）
（公立）岐阜市立女子短 三重短 （私立）南山大短、名古屋短、名古屋女子大短、名古屋学芸大短、愛知江南短、名古屋文理短期、名古屋経済大短、中部学院大短など
4. 指定校推薦枠
四年制大学 70 大学 280 学科 360 名分
短期大学 29 大学 80 学科 120 名分
5. 専門学校へは、毎年70名ほどが進学 *難関の医療看護系に7、8名合格
6. 公務員試験、自衛官に毎年合格
*最難関45倍の航空自衛隊航空学生合格
愛知県警察官6名、岐阜県警察官1名、一般曹3名、自衛官候補生14名
7. **就職ができる普通科**
普通科でトップレベルの求人数と就職内定率
求人企業数 250～300社 9月内定率 90% 10月100%
毎年30名ほどが就職希望：手厚い就職指導により、高い内定率
（主な就職先）
日本特殊陶業、セラミックセンサ、稲葉製作所、愛知北農協、パロマ、リンナイ、
興和工業、江南発条、ネピア加工、旭産業、今仙電機、エナジーサポートなど